

院内感染対策情報（第2報）

平成26年6月26日
済生会松阪総合病院
病院長 諸岡芳人
感染対策室長 南川光三

第一報でお知らせしました多剤耐性アシネトバクター属の検出状況について、その後の経過をご報告いたします。

1.経過概要

2例目の患者様は快方に向かっています。他の患者様や院内で調査した病院環境から本菌の新規検出は認めておりません。現在、院内感染の可能性を含め調査中であり、連携病院のラウンドを受ける予定です。

2.当院での対応

本菌が検出された患者様は個室に転室していただき、「接触感染予防策」を徹底して実施しています。また、職員の手指消毒等、標準予防策の徹底や環境整備に努めています。

3.多剤耐性アシネトバクター属とは

多剤耐性アシネトバクター属に関するQ&Aを作成しましたのでご参照ください。

この度は皆様にご心配とご迷惑をおかけしますこととお詫び致します。今後も本菌に限らず、その他の耐性菌も含め万全の感染対策に努めたいと存じます。

【お問い合わせ先】

済生会松阪総合病院 総務課

電話：0598-51-2626

受付時間：平日9時～16時

*当院では本年度から感染対策に関する情報をホームページに掲載することにしました。